

「子どもの遊びに関する実態調査」

小学生の80%が習い事

休日、平日とも一人ぼっちで遊んでいる子が3割

～4割以上が昨年と比べて遊ぶ時間が減少～

『子育てハッピーアドバイス』シリーズの著書で、12月5日に「子育てハッピーアドバイス 妊娠・出産・赤ちゃんの巻」（吉崎達郎先生との共著）を発表した精神科医の明橋大二と、マーケティングリサーチを行う株式会社メディアインタラクティブ（所在地：東京都渋谷区）が共同で子どもの遊びについての調査を実施しました。

◆明橋からのコメント=====

子どもは遊ぶのが仕事です。遊びによって、人生を楽しむことを知るし、人間関係も学びます。ルールや思いやりも学ぶし、我慢すること、譲ること、自分を主張すること、順番を守ること、社会を生きていく上でのさまざまなスキルを学びます。

また遊びのなかでは、誰もが必要とされるし、ルールの上で平等です。どんなにお金持ちの子でも、タッチされたら鬼にならないといけないし、野球など一人欠けたら成立しなくなる遊びもあります。子どもの成長に一番大切な自己肯定感が育つ上でも、遊びはとても大切な役割を持っています。

子どもにとって遊びの大切さがもう一度見直されたのは、はからずも今回の東日本大震災でした。地震と津波で、多くの子どもたちから笑顔が失われ、不安から親のそばを離れない子どももたくさん現われました。そんな時、子どもたちの心を救ったのが、ボランティアの人達との遊びであり、子ども同士の遊びでした。

遊びのなかで、一ヶ月ぶりに笑顔を取り戻した、という子も少なくありませんでした。また、お寺など小さな避難所の子どもたちは、比較的遊ぶスペースもあり、子どもたちもいろいろなお手伝いに駆り出されたことから、比較的元気だったのに対し、大きな避難所で、遊ぶスペースもなく、1日中テレビやビデオを見ていた子どもたちは、強いストレスを抱えていて、攻撃的になるなど、さまざまな症状を出してきたと言われます。

そういう意味で、今、日本の子どもたちの遊びはどうなっているのか、メディアインタラクティブの協力を頂いて、リサーチしてみました。

=====

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail : pr@i-research.jp

【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社メディアインタラクティブの運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用した WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：全国の小学生の子どもを持つ親 500 名
3. 有効回答数：500 名
4. 調査実施日：2011 年 8 月 17 日（水）～2011 年 8 月 18 日（木）

【調査結果概要】

【1】休日、平日とも一人ぼっちで遊んでいる子が 3 割

気になることとしては、一人遊びをしている子が、30%ということ。おそらくこれは昔に比べてかなり増えていると思います。一人遊びも大切ですが、やはり遊びの中で人と関わるという体験は、どんな子どもにもしてほしいなと思います。

【2】小学生の 80%が習い事

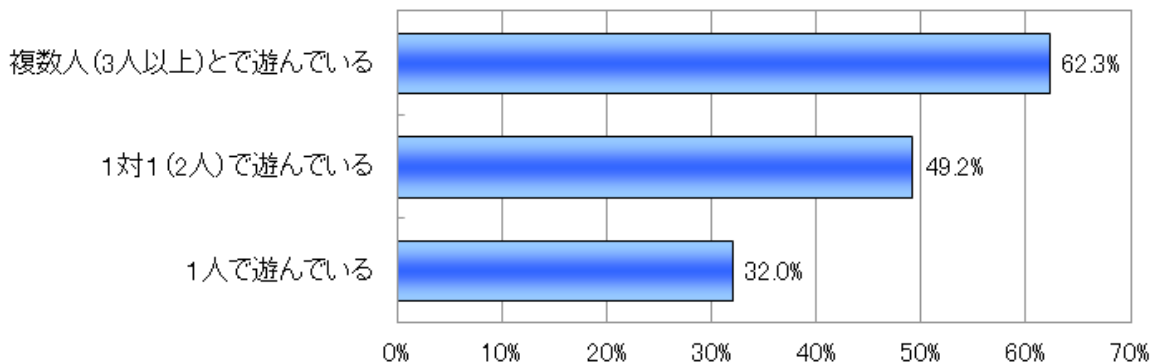
平日に塾や習い事を何もしていない子どもは、18.4%。逆に言うと、約 80%の小学生が、何らかの塾や習い事をしているということでこれはかなり高い数字だなと思います。平日に遊ぶ時間がほとんどない子どもがいたこともあり、やはり、現代の子どもたちは多忙だということを痛感する結果となりました。

【3】4 割以上が昨年と比べて遊ぶ時間が減少

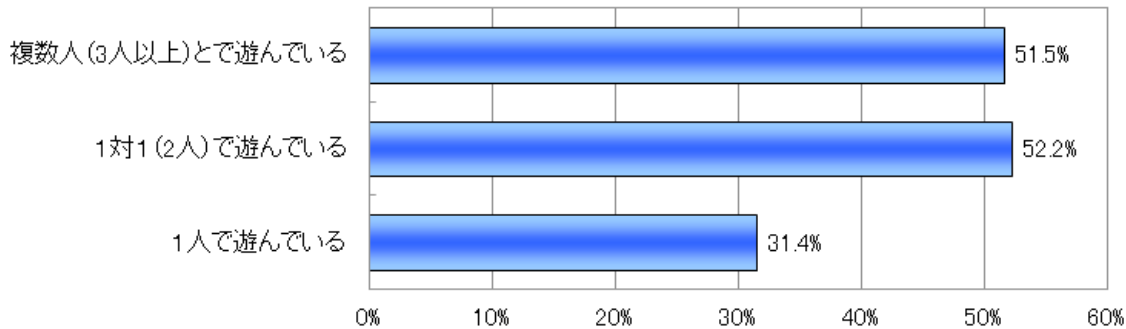
遊ぶ時間が去年より減った、という子どもが 43%。年齢とともに、遊び時間が減っていくのは止むを得ないことなのかも知れませんが、せめて小学生の間は、十分な遊び時間を確保してほしいなと思います。（もちろん中高生にも遊びは必要ですが...）

まあ、遊びというのは、本来本人が楽しいのが一番であって、外遊びでなきゃならないとか、異年齢の子ども集団が大事だとか、大人がいちいち口出しすべきものではないかも知れませんが、これからも、遊びの豊かな世界を大切にしてほしいと思っています。

Q. 普段、どのように遊んでいることが多いですか。【平日】(N=472)

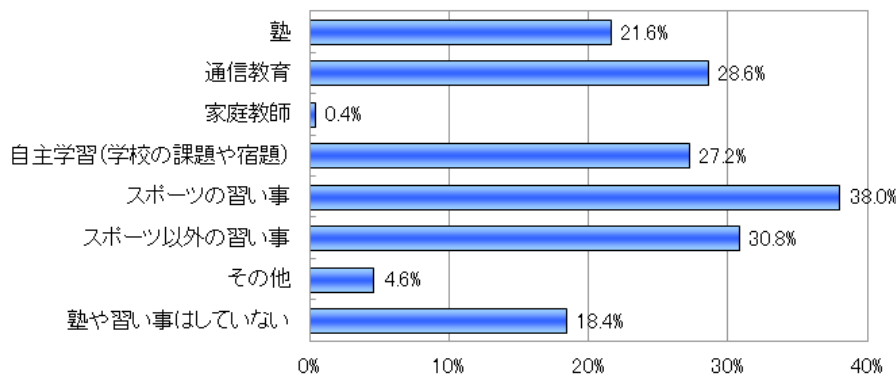


Q. 普段、どのように遊んでいることが多いですか。【休日】 (N=487)

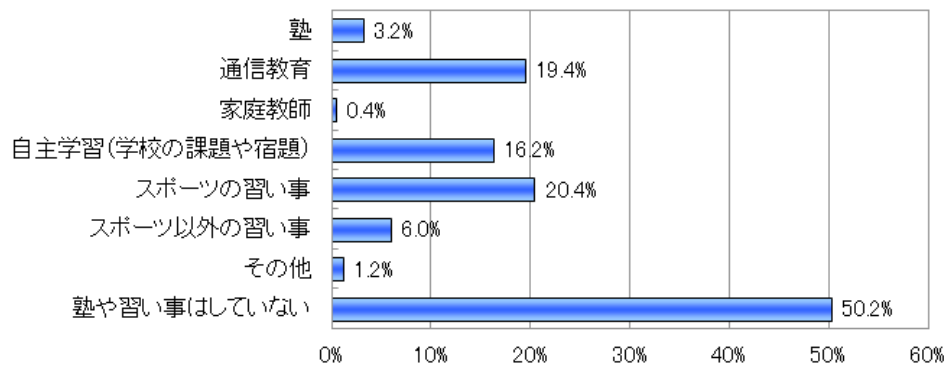


気になることとしては、一人遊びをしている子が、30%ということ。おそらくこれは昔に比べてかなり増えていると思います。一人遊びも大切ですが、やはり遊びの中で人と関わるという体験は、どんな子どもにもしてほしいなと思います。

Q. 塾や習い事をしておりますか。【平日】 (N=500)

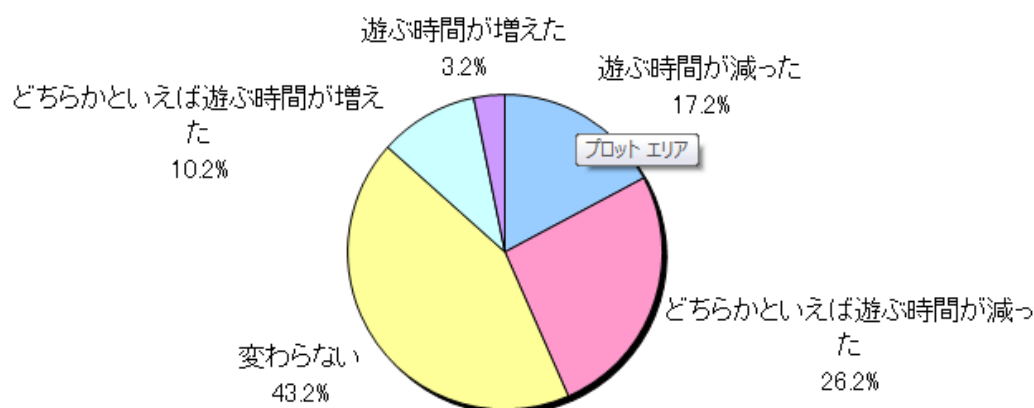


Q. 塾や習い事をしておりますか。【休日】 (N=500)



平日に塾や習い事を何もしていない子どもは、18.4%。逆に言うと、約80%の小学生が、何らかの塾や習い事をしているということでこれはかなり高い数字だなと思います。平日に遊ぶ時間がほとんどない子どもがいたこともあり、やはり、現代の子どもたちは多忙なんだということを感じました。

Q. 去年と現在を比べ、遊ぶ時間は増えましたか。減りましたか。(N=500)



遊ぶ時間が去年より減った、という子どもが43%。年齢とともに、遊び時間が減っていくのは止むを得ないことなのかも知れませんが、せめて小学生の間は、十分な遊び時間を確保してやってほしいなと思います。(もちろん中高生にも遊びは必要ですが...)

まあ、遊びというのは、本来本人が楽しいのが一番であって、外遊びでなきゃならないとか、異年齢の子ども集団が大事だとか、大人がいちいち口出しすべきものではないかも知れませんが、これからも、遊びの豊かな世界を大切にしてほしいと思っています。

【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査のメディアインタラクティブが実施した調査結果によると・・・

【詳細資料無料ダウンロードのお知らせ】

弊社アイリサーチサイトにて本調査における詳細資料の無料ダウンロードサービスを行っております。

ご興味のある方は下記より、アクセスをお願いします。

■無料独自調査データダウンロードサービス

http://www.i-research.jp/report_dl/list.html

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディアインタラクティブ

広報事務局：小林

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

e-mail pr@i-research.jp <http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail：pr@i-research.jp